

## 美容鍼の実際(2種類の異なる美容鍼について)

よこはまエーブクリニック院長 阿部聖孝

鍼灸治療の一分野として、「美容鍼（美容鍼灸）」というカテゴリーがあります。最近では患者さんにも広く認知されるようになり、その需要は年々高まっている傾向があります。

現在、各施設で一般的に行なわれている「美容鍼」には、以下の2種類があります。

### (A)「鍼灸治療の美容鍼」

経絡へ鍼刺激や通電刺激を行ない、自律神経のバランスを調えることによって、主に内面からの若返りや美容を目的に、鍼灸治療として行なわれているもの。

### (B)「美容医療の美容鍼」

経皮的に注射針を刺入し、真皮下浅層に吸収糸を置くことにより、真皮のコラーゲン産生を促進し、皮膚のタイトニングによるシワ・タルミの改善を目的として、主に美容外科・美容皮膚科の領域で行なわれているもの。

両者は同じ「美容鍼」という名称で呼ばれていますが、それぞれ全く異なる治療法になります。

講演の前半は、双方の機序・方法・デバイス・注意点・実際の症例などにつきまして、画像（動画・静止画）による解説を含めての口演を考えております。後半はベテラン鍼灸師の先生を交えて、2つの「美容鍼」の実技試演を行なう予定です。

(B)「美容外科の美容鍼」については、鍼灸師の先生方が、直接の施術をされる機会は少ないかも知れませんが、

- 1) 針の刺入や抜去の実際のやり方
- 2) 内出血を起こしにくくする方法
- 3) 痛みを少なくする工夫
- 4) 注意すべき神経・血管の理解
- 5) 患者さんへの接し方

など、何かと参考になる点もあるかと思えます。

御出席頂いたフロアの先生方には、菊田先生が先日お話された“挫刺法”の御講義ように「このような方法もありますよ。」というニュアンスでお伝えしたいと思えます。